



『奉仕を通じて 平和を』 Peace Through Service

RI 会長 田中 作次 第 2590 地区ガバナー 露木 雄二

# 川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2012~2013

会長・若狭 滋則 幹事・戸張 裕康 会場監督・高瀬 建夫 会報委員長・河合 東  
事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104  
TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rotaryclub.jp

◆例会場 ホテル精養軒 木曜日 PM12:30~(第 2 週 AM7:30~)TEL:044-711-8855(東横線 武蔵小杉駅徒歩 3 分)

第 1213 回 (本年度 34 回)  
平成 25 年 3 月 28 日 (木)  
移動例会 (ドイツ連邦共和国大使館)

## 識字率向上解月間

- 点 鐘 若狭 滋則 会長
- 司 会 鈴木 次男 会場監督
- 唱 和 「四つのテスト」
- お客様紹介 若狭 滋則 会長

ルッツ H. ゲアゲンス様 (公使、経済・科学部長)  
山名 裕子様 (ドイツ大使館 経済部・通訳)

## 会員出席報告 山本 剛 出席委員長

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	21名	18名	3名	94.74%
前々回(2月28日)	欠席4名	Make up2名		100%

本日の欠席者 田辺 清春 会員、

## 会長報告 若狭 滋則 会長(4月4日)

- ◆3月28日 持ち回り理事会の報告
  - ①4月11日(木) 例会時間と会場の変更  
クイーン・アリス・ガーデンテラス日吉 点鐘 12:30
  - ②4月25日(木) 移動例会  
クイーン・アリス・ガーデンテラス日吉 点鐘 12:30
- 1. 理事会報告
- 2. 地区からの来信
  - ①本年度、当地区にて作成の下記2資料について、ご要望があればお申し込み下さいとのご案内。  
『ロータリー検定問題集 2012-13 年度版』  
1部 500円+送料  
『ロータリークラブを知っていますか?』  
パンフレット 1部 50円+送料
- 3. 第34回中原区民祭の事業報告書が届いております。

## 幹事報告 戸張 裕康 幹事(4月4日)

- 1. 他クラブ例会臨時変更のお知らせ
  - 新川崎 RC 5月1日(水) 休会
- 2. 他クラブ会報の回覧 川崎北 RC、川崎宮前 RC
- 3. 次週 4月11日(木)  
早朝例会から昼例会に変更 点鐘 12:30  
クイーン・アリス・ガーデンテラス日吉にて開催いたします。  
お間違えのないようご出席ください。

## 卓 話 ドイツ連邦共和国大使館 ルッツ H. ゲアゲンス公使 経済・科学部長



ロータリークラブの皆様、本日はドイツ連邦共和国大使館にお越しいただき有難うございます。毎週行われている例会の1つを私ども大使館でなさることを嬉しく思います。私どもは常に各省庁や他機関と協議や会議等をここで行ってありますが、ロータリークラブがお出でになり例会を行うということは初めてであり、私どもにとって大変名誉なことだと思っております。実は私、若い頃にドイツのロータリークラブと行動を共にしていたことがあります。国境を越えて様々な活動を行う素晴らしい組織だと認識しております。

私は25年大使を務めており約8カ国まわりました。アルジェリア・チュニジア・メキシコ・ワシントンなど、そして東京。東京は私のキャリアの中でハイライトな部分だと思っております。

さて、本日お話ししようと思っている内容は3つあります。まずひとつは、ドイツと日本の関係についてです。ドイツと日本の交流が始まって152年経ちます。日本の領土は昔から、概ね今の領土と同じであると理解しています。それに比べ、ドイツまたはヨーロッパは152年の間に様々な民族の統合によりいろいろな形を成してまいりました。国境も変わり、今日ではEUという1つの大きな地域になっています。

ドイツと日本の関係は公式には152年ですが、個人との関係はそれ以上に長いものであります。例えば200年前、皆様ご存知のフィリップ・フォン・シーボ

ルトが医師として日本に滞在していました。しかしながら公式には1861年ドイツのオイレンブルク伯爵との間で結ばれた条約が公式な関係の始まりとされています。1873年にOAG（ドイツ東洋文化研究協会）が設立され140年経った現在でも活動しております。そして1950、1960年代は両国の関係が花開いた時期だと思えます。両国は緊密な関係を築き上げ、日本にドイツ商工会議所を設立50周年を最近迎えました。1985年代にはベルリン日独センターが、1988年は東京にドイツ日本研究所が開設されました。DAADという留学に関する組織もあります。そして現在に至り、今年2月ドイツ航空宇宙センターを東京に開設、日本のJAXAと共同研究を行うなど非常に緊密な仕事をしております。

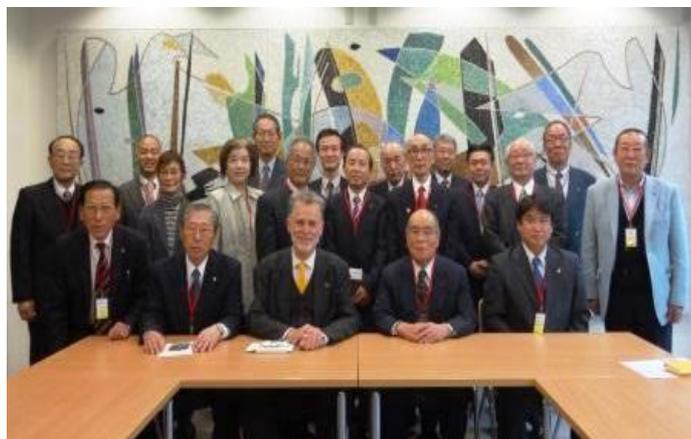
次に在外大使館についてです。ドイツ大使館の近くには様々な国の大使館があります。東京には165の機関があり、このように多数の大使館等があるのはワシントン・北京など大きな街だけだと思えます。ヨーロッパからは42大使館がり、27がEUに所属している国々でその中25の国が東京に大使館を持っております。

次に大使館の仕事についてですが、大使館は外務省だけでなく、各省庁の専門官がたくさん集まっています。大使を頂点にその下に公使が3名、大使館員は全部で80名となっております。様々な省庁から集まっているため、意見を統一していくことの難しさを日々感じております。仕事としては、ビザの発給はもちろんですが、文化関係の仕事「プレス」が大きくなっています。いわゆるパブリックディプロマシーです。メディアの方々との交流、大学での講演などです。他に、大きな協議では私どもヨーロッパの場合FTA（自由貿易協定）やパートナーシップの交渉などはEUの一員であるため、EU委員会が主立ってやっておりますが、勿論大使館も後ろ盾となって活躍しております。私たち経済部に関係がある分野の仕事では航空協議・二重課税防止条約・関税についてです。他にパートナーシップ、例えば東京とベルリン、横浜とフランクフルトなど、市長級の方がお互いの地を訪れ協議をするなど、そのようなことも大使館が支援しています。

様々な分野で広範囲に渡り仕事をさせていただき、日本の方々と緊密な関係を結んでいくことができる非常に大切に素晴らしい仕事だと思っております。ドイツと日本は政治的にも大変緊密な協力関係にあります。152年という長い年月を、お互いを見つめながら、お互いを助け合いながら、関係を築いてきました。その中で「遠くて寄添う間柄」という標語がありました。私どもと日本の方々は言葉が違うため、通訳がいなくともお互いを理解することができません。しかしながらそれを乗り越え寄添っていく。ドイツと日本は考え方・仕事の仕方など非常に似通っています。これは2つの国

民がしっかりと細かく信頼のおける行動をとっているからだと思えます。

今回皆様にお出でいただいたのは始まりだと思えます。これからもお互いに行き来をし、「遠くて」という部分を「近くて」に変えられるよう緊密な関係を作っていきたいと思えます。そして来月、例会にお伺いすることをとても楽しみにしております。



お土産の日本酒のプレゼント

**ニコニコ報告** 山本 剛 出席委員長

出席者全員からいただきました

ニコニコボックス	本日	18,000円	累計	624,729円
記念日ニコニコ	本日	0円	累計	70,000円

**ポリオ情報**

2013年2月27日現在、5名のポリオ患者が発生しています。アフガニスタン1名、ナイジェリア2名、パキスタン2名です。また、2012年のポリオ患者は223名（ナイジェリア122名、パキスタン58名、ニジェール1名、アフガニスタン37名、チャド5名）です。パキスタンのマルダンでは2月26日、ワクチン投与チームをガードしていた警察官が殺されました。ワクチン投与チームを守ることが大きな課題となっています。

\*\*\*\*\*

関場慶博 sekiba@japan.email.ne.jp

せきばクリニック <http://www.sekiba-clinic.com>

弘前アップルロータリークラブ会員

国際ロータリー第2830地区2000-2001年度ガバナー

米山記念奨学会2012-2013年度選考委員会副委員長

国際ロータリー日本青少年交換委員会(RIJYEC)監事

\*\*\*\*\*